## 「モックアップは共通言語」

2010.10.20 モックアップ勉強会 神原啓介

# 今日のトピック

- モックアップデザイン(プロトタイピング)とは
- モックアップ作成ツール
- ワイヤーフレーム作成

## その前にちょっと自己紹介

- 神原啓介
- ・ お茶の水女子大 / 慶応大
  - ユーザインタフェース(UI)の研究
  - 早10年
- Nota / はてな
  - UI周りの設計・開発
  - Webアプリの企画・開発



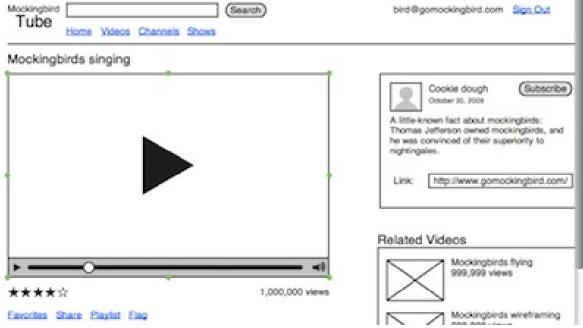




## ソフトウェアプロトタイピング

- 画面のモックアップ(≒プロトタイプ)を素早く作って、評価するソフトウェア開発手法
- 徐々に完成品に近づける





# 優れたデザインの影にプロトタイピングあり

- Apple, Google,
  Amazon, IDEO, 任天堂
  - 使いやすいデザイン
- いずれもプロトタイピングに 力を入れていることで有名



# なぜモックアップが必要なのか

- 「ソフトウェアならあとで直せるんじゃ?」
- 「時間や手間がかかるだけなんじゃ?」
- 「デザイナーが最初から全部 デザインすればいいんじゃ?」



## 1. 広い視点で考えながら作るため

- 全体を通して無理矛盾のない設計にすることで、 使いやすくする
  - 行き当たりばったりで作ると 迷路のような画面遷移(Webサイト等)になってしまう
- アイデアやコンセプトを全体設計に反映する
  - ついつい細かい機能や実装方法を考えてしまいがち
  - 重要なアイデアやコンセプトは 初期のうちにデザインに盛り込んでおく

## 2. ワークフローを円滑にするため

- 設計の<u>間違いに早めに気づく</u>ことで、 無駄なやり直しを減らす
  - 仕様書だけではミスに気づきにくい
  - 試してみて初めて気づくことが多い
- 細かいところはあとで直せるが、 大きな設計ミスはあとで直しにくい
  - 完成間近・完成後にあーだこーだ言われても困る!
  - <u>早期のスクラップ&ビルド</u>を繰り返す

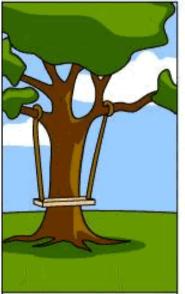
# 3. 色んな立場の人が<br/>デザインに参加するため

- エンジニア / デザイナー / 開発リーダー / ユーザー / マーケティング / サポート
- 簡単なモックアップなら専門知識が無くても 誰でも作れるので、誰でも参加しやすい。
- モックアップを全員で共有し議論することで、 メンバーの間で同意・理解が得られる。
  - アイデアやコンセプトといった中心的な部分で みんなの同意を得ながら進められる
  - ・細かいところは専門家に任せるが、 核となる部分は全員で共有する

#### 立場によって思い描くデザインは色々…



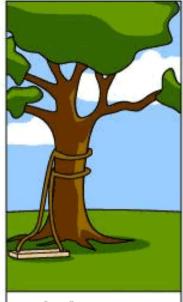
顧客が説明した要件



プロジェクトリーダの理解



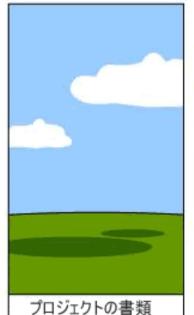
アナリストのデザイン



プログラマのコード

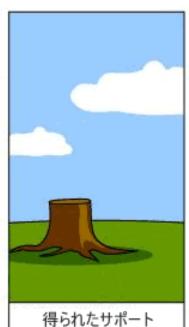


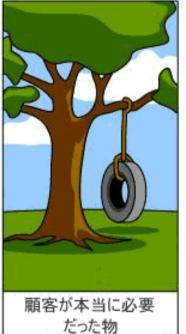
営業の表現、約束



実装された運用







## モックアップを使って話をしよう!

- モックアップは色んな立場の人が会話をするための共通言語
- 共通言語を使って議論・検討することで、 多くの人が開発に参加できるようにする

# モックアップ作成ツール

# 色んなツール・手法

- スケッチ・ストーリーボード
- ・ペーパープロトタイピング
- PowerPointプロトタイピング
- Excelプロトタイピング
- Visio, OmniGraffle
- IllustratorやFireworks
- Dreamweaver
- Flash













# 色んなツール・手法

簡単 大ざっぱ 初期段階 • ストーリーボード

- ペーパープロトタイピング
- PowerPointプロトタイピング
- Excelプロトタイピング
- Visio, OmniGraffle
- IllustratorやFireworks
- Dreamweaver
- Flash

難しい 詳細 仕上げ

# モックアップの三段階

簡単 大ざっぱ 初期段階



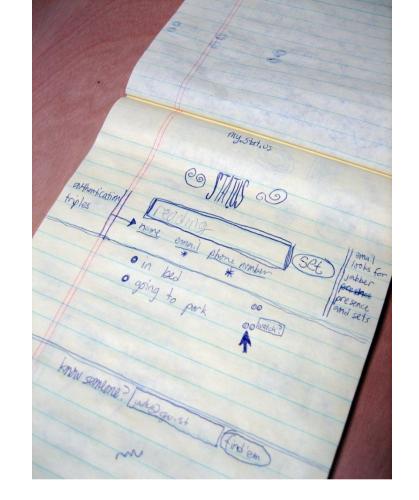
- ストーリーボード
- ペーパープロトタイピング
- ワイヤーフレーム
  - PowerPointプロトタイピング
  - Excelプロトタイピング
  - · Visio, OmniGraffle
- ・完成イメージ
  - IllustratorやFireworks
  - Dreamweaver
  - Flash

難しい 詳細 仕上げ



#### スケッチ

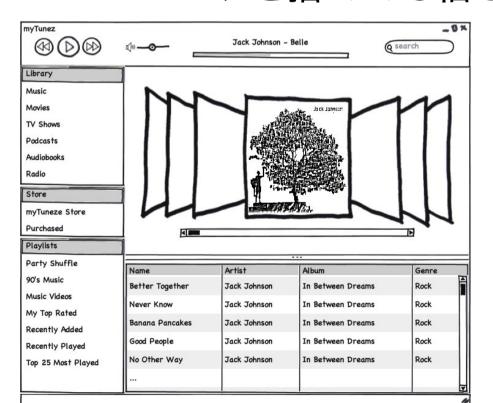
- 紙とペン
  - たまにハサミ
- アイデアを書き出す
  - 提案・模索
- ペーパープロトタイピング
  - 実物大
  - GUI部品を紙で作る





#### ワイヤーフレーム

- 文字や線だけで画面の構造・骨格をレイアウト
- 「全体構造」と「詳細」をはっきりと区別する
  - 色やフォントなど細かいデザインに惑わされない
  - パーツを捨てても惜しくない

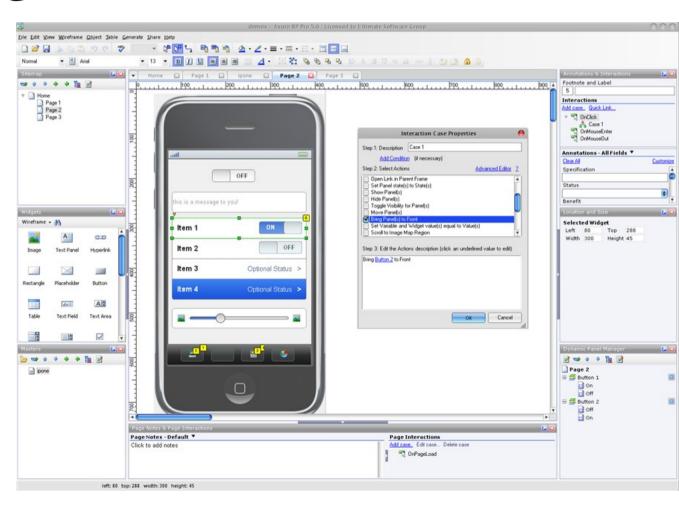




Related artists determined by user purchasing data mining

#### 完成イメージ

- 色、ボタンの形、フォントといった テイストを整える
- 主にデザイナー
- ドローツール
- Flash



# モックアップの三段階

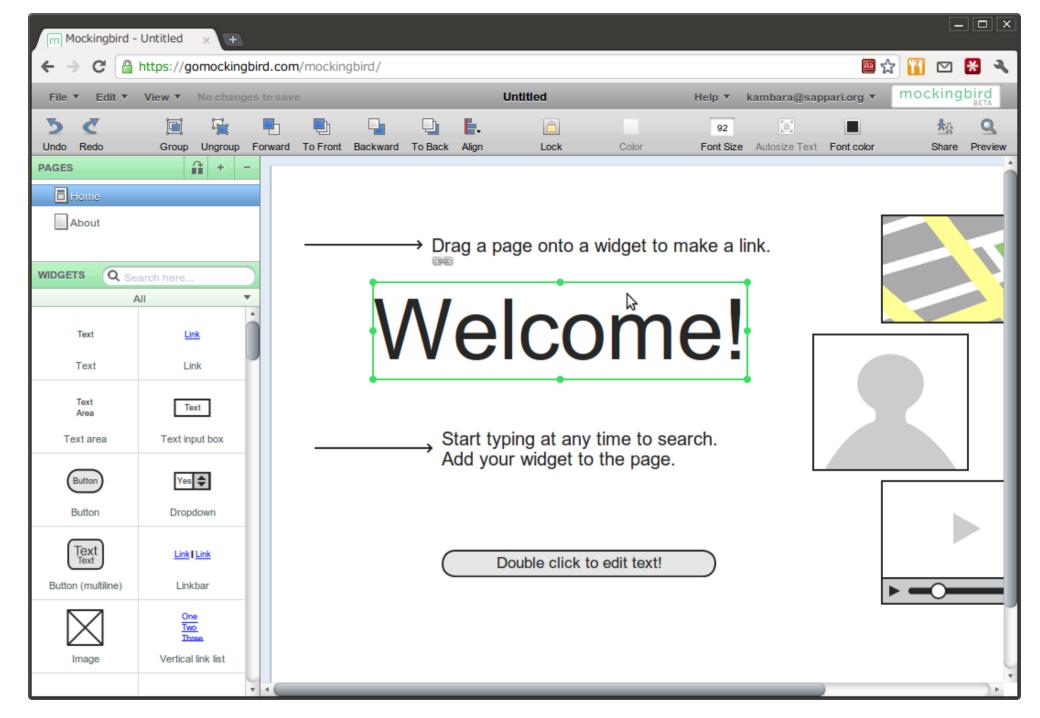
簡単

- ・スケッチ
  - ストーリーボード
  - ペーパープロトタイピング
- ・ワイヤーフレーム
  - PowerPointプロトタイピング ところ
  - Excelプロトタイピング
  - Visio, OmniGraffle
- 完成イメージ・インタラクティブモック
  - IllustratorやFireworks
  - Dreamweaver
  - Flash

難しい



# ワイヤーフレーム作成ツール: Mockingbird



Mockingbird <a href="http://gomockingbird.com/">http://gomockingbird.com/</a>

# Mockingbird おすすめ理由

- ワイヤーフレーム作成に特化したWebアプリ
- シンプルで必要十分な機能
- 無料
- Web上で共有しやすい
- マルチプラットフォーム
- 機能が絞り込まれているので、 つい作り込んでしまうのを防ぐ

# 使い方デモ

# Mockingbird活用事例

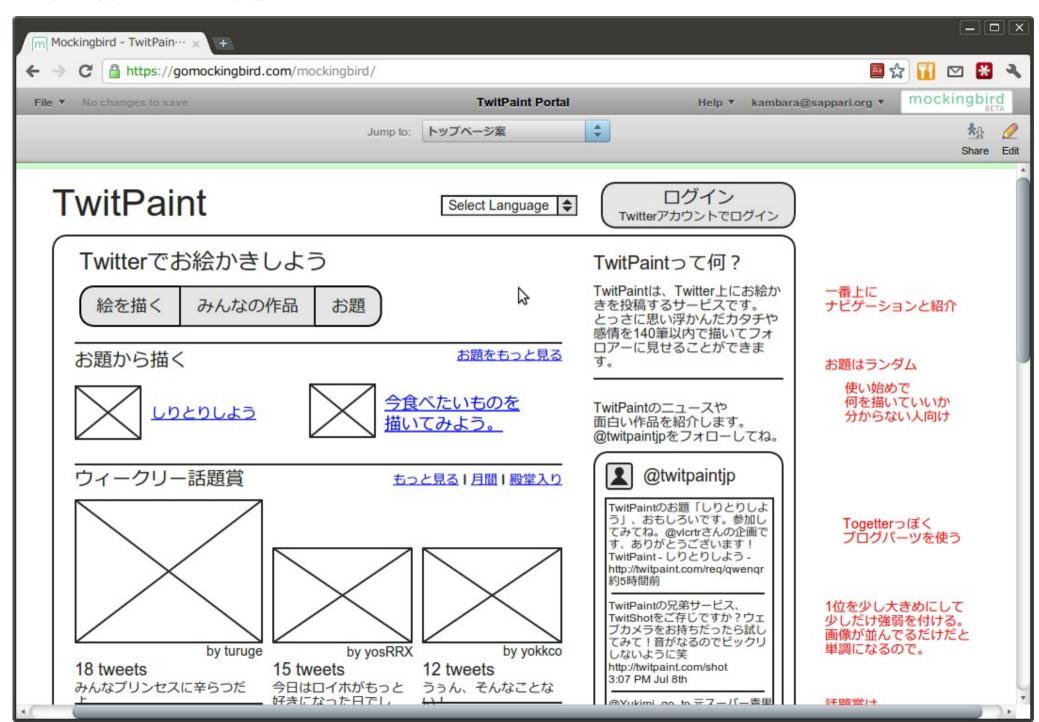
• TwitPaintのトップページリニューアルに利用



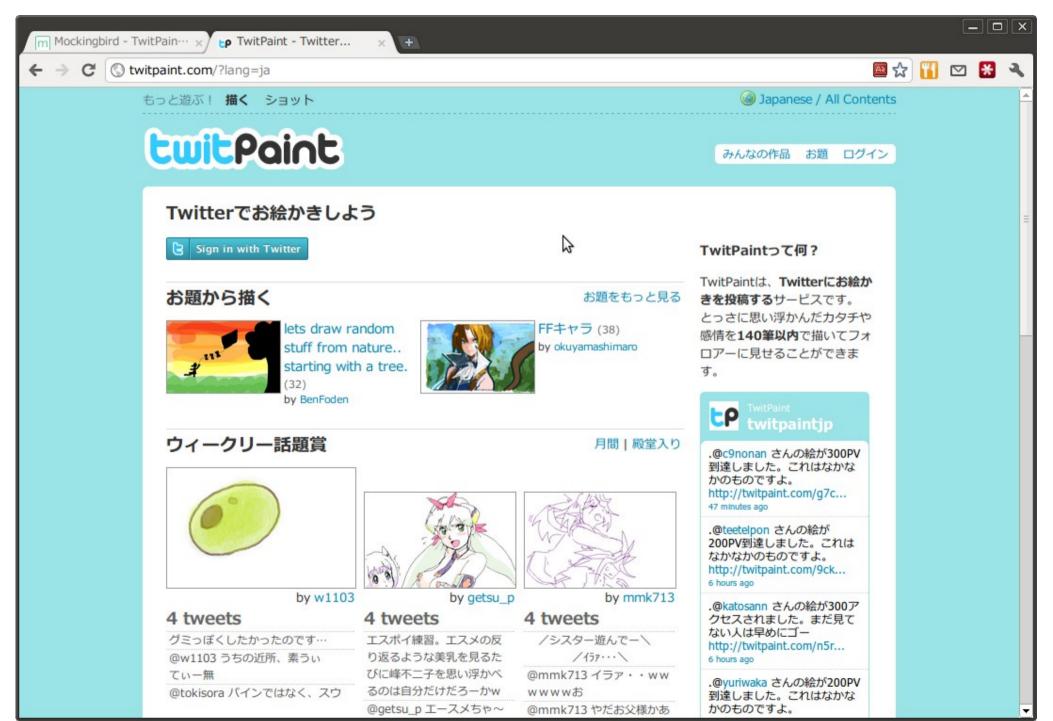
http://twitpaint.com/ (旧トップページ)

→「コンテンツを増やして 楽しくしよう」

# 実際に作成したワイヤーフレーム



# 新TwitPaintトップページ



#### スケジュール

- リニューアルの狙いについて議論(1日)
- 最初のワイヤーフレーム作成(1~2日)
- ・初期案を元にメンバーで再度検討(1~2日)
  - 議論しながら修正、同意を得る
- ワイヤーフレームを作り直し(1日)
- 実装・調整(1週間程度)
- リリース

## ワイヤーフレームの作り方

## 1. 要素を置く

- 必要な要素をとにかく全部置いてみる
- 具体的に文字を入れる
  - 文字の長さはどれくらい?
  - メニューはいくつ?
- ナビゲーションを考える

#### 2. レイアウト

- 関連する要素をまとめる
  - 囲む / 線で区切る / 余白を空ける
  - 入れ子にする
- 実際の画面の大きさに当てはめる
  - 小さすぎない?大きすぎない?
  - ウィンドウサイズを変えても大丈夫?
- 重要な物とそうでない物を分ける
  - 重要な物はより大きく、より上(中央)に
- 配置した理由・意図を書いておく
  - 全ての配置に理由を持たせる。なんとなく置かない。

## 3. 整える

- 揃える
- 余分な物は思い切って削る
- 単調にならないようメリハリを付ける
  - 大きさを変えて強弱を付ける
- パネルや線が増えすぎないようにする
  - 詰め込みすぎに注意!

## 4. リンクを張ってシミュレーション

- 「何も知らない状態でやってきた」と想定
- パッと(1~3秒)見て
  - どんな印象を持った?
  - ゴチャゴチャしてる?寂しい?
  - 最初にどこに目がいく?
  - 次にどこを選ぶ?
- パズル感覚でひたすら試行錯誤して直す

#### 5. メンバーと共有

- 見せる
- 使ってもらう
- その場で一緒に直す
- デザインの意図を説明する
- 色んな人と議論する

「モックアップは共通言語」

#### まとめ

- なぜモックアップが必要なのか
  - 広い視点で考えながら作るため
  - ワークフローを円滑にするため
  - 色んな立場の人がデザインに参加するため
- モックアップは共通言語
- 色んなツール・手法がある
  - スケッチ / ワイヤーフレーム / 完成イメージ
- ワイヤーフレーム作成ツール: Mockingbird
  - ワイヤーフレームの作り方